## Information! チザムトレイル150周年 (アビリンの歴史)

アビリン市との交流は姉妹都市の提携か ら33年、提携前を含めると48年という長い 長い交流の歴史があるものです。そんなア ビリン市の歴史に少しのぞいてみましょ う。以前の広報でも開拓時代について触れ ましたが、今回はアビリン市が一番にぎ わったそして栄えた時代についてお伝えし たいと思います。



1867年にテキサスロングホーンという 長いつのを持った牛が、テキサス州レッド

当時の様子そのままにアビリンで行われるパレード

リバーからオクラホマ州経由でアビリン市に向けて牛の輸送路が完 成しました。牛は体重が減らないように4週間をかけてアビリン市 まで来たそうです。この輸送路はチザムトレイルと呼ばれ、たくさ んの牛がこのルートを使ってアビリン市に輸送されてきました。そ してアビリン市から東に伸びて整備されていた鉄道で運ばれ、ロン グホーンの長旅はさらに続いていきます。この輸送が成功を収めた 理由は1861年に勃発した南北戦争に関係します。終戦を迎えた4 年後の終戦を契機に東海岸で肉牛の需要が大きく増え、そのエリア に向けた鉄道の始発点だったアビリン市は中継地点として大変活気 に満ち溢れました。 アビリン市には当時の様子そのままのアビリ ンオールドタウンがあり、その様子を居間でも伺い知ることができ ます。ぜひ皆さんもアビリン市で開拓時代にタムスリップしてみま





せんか?

今年はこのチザムトレ イルが出来てから150

チザムトレイル当時の地図

周年の記念の年ということで、今年アビリン市へ訪問した際 の交換した記念品はこの記念を祝うものでした。

皆さんも是非アビリンの歴史を感じてみてください。

チザムトレイル150周年記念の記念品

### 編集後記

今回の「小美玉国際交流通信」では、小美玉市において国際交流で活躍する方々と「青少年訪問団募集」につい て書かせていただきました。小美玉市の「ダイヤモンドシティプロジェクト」を象徴するような素敵な笑顔がたく さん生まれる国際交流にぜひ皆さんの素敵な笑顔も加えて下さい。お待ちしています!

### 発行者

小美玉市国際交流協会 (事務局:小美玉市役所 市民協働課 市民協働係内) 連絡先 電話 0299-48-1111 (内線:1251) FAX 0299-48-1199 Email kyodo@city.omitama.lg.jp

# Omitama International Report

### Information! 国際交流協会総会開催

去る5月9日(火)に小美玉市役所第二会議室において、協会の総会が開催されました。 平成28年度の事業・決算報告の他,平成29年度の予算及び姉妹都市訪問団派遣をはじめとした事業 が承認され、本年度の事業がスタートしました。主な事業は下記の通りです。

### ■事業一覧

日時	事業内容
5月9日	小美玉市国際交流協会総会
7月27日 ~8月8日	姉妹都市訪問団派遣 (アメリカ合衆国カンザス州アビリン市)
11月12日	国際交流ひろば

姉妹都市派遣事業については、既に実施され、総勢20名の訪問団員がすばらしい交流をして帰国し ました。その報告は裏面をご覧ください!

#### 「国際交流ひろば」実行委員会開催 Information!

7月21日(金),9月22日(金)及び10月20日(金)に小美玉市役所において,「国際交流ひろ ば」実行委員会が開催され、平成29年度の内容が決まりました。昨年度に比べ最初の会議は1ヶ月以 上早い開催で、実行委員のやる気と結束が感じられます。

今回の会議では、実施にあたって日程、実施要綱とスケジュールなどが話し合われました。現時点 での決定事項については、下記の通りですので皆さんぜひお越し下さい!

### ■国際交流ひろば

日 時:平成29年11月12日(日)

 $11:00\sim15:00$ 

場 所:小美玉市四季文化館(みの~れ)

風のホール&風の広場

参加費:500円(小学生以下無料)



また、当日だけでもボランティアで運営などに協力をいただける方の募集もしていますので、実行 委員の皆さんと一緒にイベントを盛り上げて下さる方は,ぜひ国際交流協会(市民協働課)までご連 絡下さい!

# Information! 青少年訪問団派遣

姉妹都市へ20名の青少年訪問団が派遣され無事帰国しました。不安と緊張でいっぱいだった団員達も研修をとおして徐々にチームワークを強めて、姉妹都市へ出発しました。

滞在中は姉妹都市委員会の人達を中心に、ホストファミリーやボランティアの人達の多くの支えがあり、とても充実した交流をすることができました。英語を習うことはさることながら、たくさんのアメリカ文化に触れ、生徒たちは異文化交流の素晴らしさを肌で感じるとともに、日本の良さを改めて認識させてくれました。

訪問団に参加した子どもたちはそれぞれ感じたことを学校に持ち帰り、みんなとアビリン市との交流の素晴らしさを共有してくれているようです。



ウェルカムパーティーで大歓迎!



アメリカバイソンに餌やり体験しました



みんなでサンドイッチを作りました



団長は画伯!? 新たな能力発見!?



開拓時代の遊びに挑戦!



開拓時代にタイムスリップ

ぜひ皆さん, アビリン市にお越し下さい!お待ちしています! We will welcome you every time you come! See you in Abilene!





ロデオの中でも素晴らしいパフォーマンスをしてくれました





大迫力のロデオ!



小さな子どもも羊でロデオ!

アビリン市のおもてな しのお返しに、アンジェ ラ・アキさんの'手紙' を歌いました。 みんなスタンディングオ ベーションで喜んでくれ ました!



お別れパーティーで歌の披露 別れがつら~い